

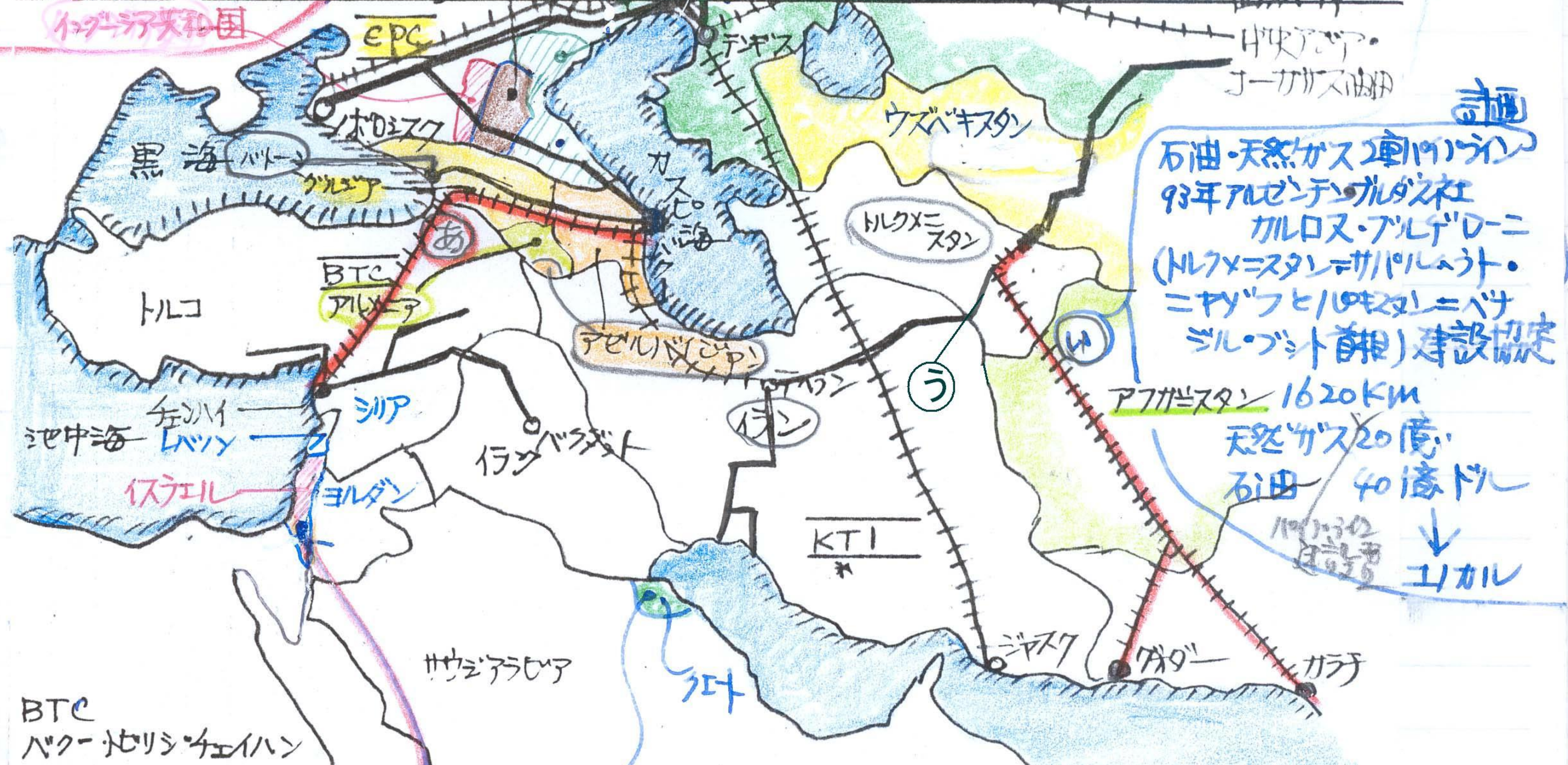
(あ)計画パイプライン
 1091マイル (x1.61km:1757km)
 建設費30億ドル (4P・ジ・2・224Q)

国名 北カスピ海に面する国
 Chevron 93年
 テキサス油田開発 ~ 新し提案北カスピ海
 子国(9) ~ カスピ海 ~ バクー ~ ポロシフ

注

2002年9月米エネルギー省/スポンサーエボシ
 119パイプライン起工式出席
 (於アゼルバイジャン)

No. 6-1
 4コマニ



石油・天然ガス運搬パイプライン
 93年アルゼンチン・ガブリエラ
 カルロス・アルゲロニ
 (トルクメニスタン・カピルム・
 ニヤフヒル・バク・ニバ
 ギル・ボシト首領) 建設協定

アフガニスタン 1620km
 天然ガス 20億
 石油 40億ドル
 ↓
 エカル

BTC
 バクー・トビリシ・チェイハン

CPC カスピ海・パイプライン

ドハ (http://www.globalsecurity.org/military/facility/camp-doha.htm)

1994年1月 ~
 30+駐留アメリカ中央軍司令部
 (ARCENT-KU)

* KTI
 ガサフスタン・トルクメニスタン・イラン

⑤ 1997年トルクメニスタン・ドレーツタバットガス田 →
 イラン向パイプライン開通

(非公式=秘匿)
 新が沙漠の所
 「砂漠基地は石油管理権を
 攻撃=有効」(p198) 等

91年6月 <砂漠の嵐>作戦終了後 ドイツから第11機甲騎連隊
 招駐。対イラク戦争緊急対応部隊

1 頁の地図に関して

あ パイプライン(経路バクー～黒海・バツミ～トルコ・ジェンハイ) 1091 マイル (× 1.61Km = 1757Km) 建設費 30 億ドル
2002 年 9 月起工式米エネルギー庁長官・スペンサー=エブラム出席 (於アゼルバイジャン) チャルマーズ=ジョンソン『アメリカ帝国の悲劇』(文藝春秋社, 2004 年) 2 2 4 頁。

2005 年 5 月 25 日通油式典 (アゼルバイジャン・バクー) アゼルバイジャンのアリエフ大統領・トルコ・カザフスタン・米エネルギー庁長官ボルトン出席。アリエフ大統領は「米国の支援に謝意」。ロシア, OPEC に対抗するエネルギー連合

アゼルバイジャンは米軍基地設置を認めるかどうか。ラムズフェルドは 04 年 5 月～05 年 5 月の間に 3 回アゼルバイジャンを訪問。西隣のグルジアには米=軍事顧問団派遣。

A チェチェン紛争と石油

ロシア連邦条約 = ソ連邦解体後も, ソ連は連邦内 16 の共和国を引き続き連邦の枠組みに引き止めておく条約を各共和国に強要。

1991 年 3 月に仮調印。タタールスタンとチェチェン(茶色)=イングーシー共和国(アカ斜線) (後に 2 国に分裂) は調印拒否。

1994 年末～96 年 第 1 次チェチェン紛争ロシア側 4 千人, チェチェン側 4 万人(市民を含む)

99 年 9 月 第 2 次チェチェン紛争

2002 年 チェチェン武装勢力(イスラム過激派?)テロ = モスクワ文化宮殿劇場占拠事件

04 年 北オセチア共和国(イングーシー共和国の北東隣接国)ベスラン学校人質事件

い 1993 年アルゼンチンのブルダス社(カルロス=ブルゲローニ)はトルクメニスタン(サパラムラト=ニヤゾフ大統領)とパキスタン(ベナジール=ブット首相)と石油天然ガス二重パイプライン建設協定に調印。1620 Km, 建設費, 天然ガス 20 億ドル石油 40 億ドル。ユノカル(<http://www.unocal.com/globalops/azeri.htm/>)が関心を示す。このときの交渉代理人はヘンリー=キシンジャー・ザルメイ=ハリルサド(パシュトン人 91/92 年ブッシュ国防次官代理, 01 年ブッシュ NSC スタッフ, 02 年 1 月駐アフガン特使, 親タリバン)・ハミド=カルザイ(パシュトン人)

1997 年ユノカル主導のパイプライン建設計画始動(Central Asian Gas Pipe-line Consortium)1997 年 10 月 28 日「日経産業新聞」13 頁。98 年 8 月 21 日ユノカル撤退。

= アフガニスタン =

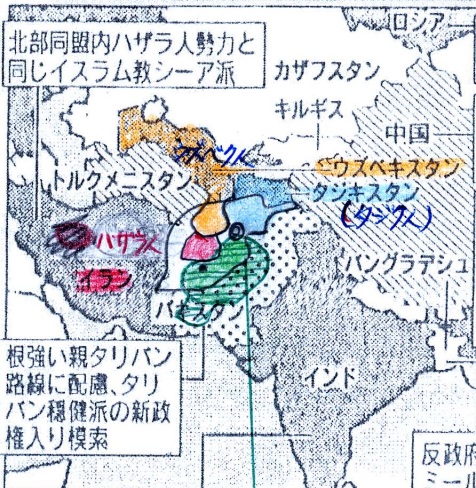
1979 年ソ連アフガニスタン侵略 (カルマル親ソ傀儡政権樹立)

1980 年代アメリカ(パキスタン)は対ソ反対勢力としてムジャヒディン(「自由の戦士」)育成 その一部タリバン(イスラム神学生パキスタン国内の神学校多数存在)

1996 年タリバン首都カブール占領。ウサマ=ビン=ラディン(アルカイダの指導者)アフガニスタン入り。2001 年 9・11 テロ

2001 年 12 月 31 日ハミド=カルザイのアフガニスタン暫定政権成立

タリバン、北部同盟と周辺国の関係



北部同盟内ハザラ人勢力と
同じイスラム教シーア派

北部同盟の
一部を支援

アフガン親
米政権誕生
を警戒

タリバン兵
士数百人が
密入国、総
選挙かく乱
との情報

根強い親タリバン
路線に配慮、タリ
バン穏健派の新政
権入り模索

タリバンが支援するとされる武装
ゲリラと対パキスタン国境で対立

反政府ゲリラ「タ
ミールのトラ」の
背後にタリバン
とのつながりも

◎首都カブール

●カンタハル

●パシュトゥン (≒タリバン)

インド

同時テロ以前に中立の姿勢
同時テロ以前に親タリバン
同時テロ以前から反タリバン

ユーゴ内戦と米軍基地と石油メジャー

Camp-Bondsteel = 軍石油複合体

グルジア=バトーミ→タンカー→フルガス

マケドニア→アルバニア(ヴォレロ港)→地中海

バルカン半島横断石油PL計画

ロシア連邦

